健全化比率DB(米子市)

『健全化比率DB』は、健全化比率の基礎データからの分析、他団体との比較、 独自比率の算定などができる、市区町村財政分析データベースです。

サンプル・一部表示 /財政統計研究所

		[*1FN/±	. 財政統計研究	 所の算定データです。						
t/ler silvi	/ <u>-</u>		<u> </u>	70年に7 2076	2007(H19)年	2008(H20)年	2009(H21)年	2010(H22)年	2011(H23)年	
選択団体名						米子市	米子市	米子市	米子市	米子市
健	1-001		実質黒字比率(+) 又は 実質赤字比率(-)		0.31	3.64			
全		実質赤字比率 *		,率(+) 又は 補正実質赤字比率	(-)	0.32	3.78			
	1-003		早期健全化基準(-11.81	-11.79			
化	1-004	(参考)公営比率 *	公営会計連結馬	字比率(+) 又は 公営会計連結	赤字比率(-)	-1.59	-3.07			
判	1-005	(多行)公告几年 *		告黒字比率(+) 又は 補正公営会計。		-1.66	-3.20			
断	1-006			(率(+) 又は 連結実質赤字比率		-1.28	0.56			
比				字比率(+) 又は 補正連結実質	<u>赤字比率(-) </u>	-1.33	0.59			
率	1-008		早期健全化基準(-16.81	-16.79			
	1-009		実質公債費比率			19.91	20.81			
		実質公債費比率 *	単年度実質公債			21.29	20.87			
覧	1-011			公債費比率(本年度)		22.42	21.88			
	1-012		将来負担比率			229.9	212.3			
	1-013	将来負担比率 *	補正将来負担比	.率		242.1	222.6			
			修正将来負担比			229.9	211.6			
	1-015		補正修正将来負			242.1	221.9			
	1-016			老行可能額(本年度)/標準財政規模		4.14	3.84			
	1-017			基準財政需要額算入額(本年度)/標準		17.38	17.09			
	1-018		標準財政規模增		(本年度/5年前)	12.78	18.88			
		参考資料 *	補正標準財政規		(本年度/5年前)	8.11	14.32			
	1-020		人口增減率(5 (本年度.3.31住基人口/5年前.3.31住基人口)			7.46	6.41			
	1-021			(国調人口/前回・国調人口)		1.18	1.18			
	1-022			(前年度市町村類型等)		都市皿-1	都市Ⅲ-1			
	1-023) 又は 実質赤字比率(-)	/ \	0.31	3.63			
		財政統計研究所 *		(タ) 矢は 連結実質赤字比率	(-)	-1.27	0.56			
		(切捨処理後の比率)	<u>美貝公頃貧几年</u> 将来負担比率	(3万年平均)		19.9	20.8			
	1-026 1-027					229.9	212.2			
	1 000		実質赤字比率 連結実質赤字			1.3	_			
	1-028	総務省 公表比率	実質公債費比率	(2.4 年 亚 4.)		19.9	20.8			
	1-029		将来負担比率	(3万千千均)		229.9	212.2			
#		実質黒字比率(+) 又は		_1 *	切捨て	0.31	3.63			
実質赤字		実質赤字比率(総務省		/ T	切捨て		_			
質		実質黒字比率(+) 又は		_) *	四捨五入	0.31	3.64			
赤	2-034	補正実質黒字比率(+)	▽ 大見小丁ル平(四捨五入	0.32	3.78			
字		早期健全化基準(11.2		/j· j 20 T (/ *		-11.81	-11.79			
比	2-036	実質赤字額又は黒字	<u>。 .c.//</u> 額 (一が赤字)	Α	(本年度分)	93,047	1,101,485			
		標準財政規模(臨時期			(本年度分)	29,957,901	30,275,455			
率		標準財政規模(臨時期			(本年度分)	28,716,355	29,112,558			
		臨時財政対策債発行		D	(本年度分)	1,241,546	1,162,897			
		実質赤字比率の算定		一般会計等1	会計名	一般会計	一般会計			
		会計等の会計名と実質		一般会計等1	実質収支額	327,641	1,353,860			

	2-042	16) 実質赤字比率=A/B*	100が負	一般会計等2	会計名	南公園事業特別	南公園事業特別	会計		
		数の場合における、A/B*100		一般会計等2	実質収支額	23,170	27,102			
	2-044			一般会計等3		住宅資金貸付事		業特別会計		
	2-045		<u> </u>	一般会計等3	実質収支額	-211,272	-211,567			
	2-046			一般会計等4	会計名	土地取得事業特	土地取得事業特	別会計		
	2-047			一般会計等4	実質収支額	0	0			
	2-048			一般会計等5		高齢者住宅整備	高齢者住宅整備	資金貸付事業物	持別会計	
	2-049		L	一般会計等5	実質収支額	4,370	6,427			
	2-050			一般会計等6		崎津団地開発仮		業特別会計		
	2-051		L	一般会計等6	実質収支額	0	-79,338			
	2-052		<u> </u>	一般会計等7		市営墓地整備事		別会計		
	2-053		-	一般会計等7	実質収支額	-50,862	5,001			
	2-054		-	一般会計等8		市営墓苑事業特				
	2-055		F	一般会計等8	実質収支額	0				
	2-056			一般会計等9	会計名					
	2-057		-	一般会計等9	実質収支額					
	2-058		F	一般会計等10 一般会計等10	会計名 実質収支額					
	2-059 2-060			一般云前寺10 一般会計等11	<u>美貝収又領</u> 会計名					
	2-060		F	一般会計等11	<u> </u>					
	2-062		F	一般会計等12	会計名					
	2-063		-	一般会計等12	実質収支額					
	2-064		F	一般会計等13	会計名					
	2-065		F	一般会計等13	実質収支額					
	2-066		-	一般会計等14	会計名					
	2-067		F	一般会計等14	実質収支額					
	2-068		<u> </u>	一般会計等15	会計名					
	2-069			一般会計等15	実質収支額					
	2-070			一般会計等16	会計名					
	2-071			一般会計等16	実質収支額					
	2-072		Α	一般会計等	合計(1~16)	93,047	1,101,485			
連	3-073	連結実質黒字比率(+) 又は i	連結実質別	『字比率(-) *	切捨て	-1.27	0.56			
結	3-074	連結実質赤字比率(総務省)			切捨て	1.27				
宝	3-075	連結実質黒字比率(+) 又は i	<u> 連結実質</u>	「字比率(-) *	<u>四捨五入</u>	-1.28	0.56			
実質		補正連結実質黒字比率(+) 又		里結実質亦字比率(-)*	四捨五入	-1.33	0.59			
貝士	3-0//	早期健全化基準(16.25~20%) 714 八兴 <i>(</i>		m 松 丁 1	-16.81	-16.79			
赤	3-078	公営会計連結黒字比率(+) 又	ハカは神	g訂建桁亦子几乎(⁻) * 正公営会計連結赤字比率(ー) *	四捨五入 四捨五入	-1.59 -1.66	-3.07 -3.20			
字	3-079	連結実質赤字額又は黒字額(一	<u>で 人は 柵.</u> - が赤字)	正公吕云前连和亦于几乎(¯) ▼ A	<u> 四倍五八</u> (本年度分)	-383,293	170,621			
比		標準財政規模(臨時財政対策		B=C+D	<u>(本年度分)</u> (本年度分)	29,957,901	30,275,455			
率		標準財政規模(臨時財政対策		С	<u>(本年度力)</u> (本年度分)	28,716,355	29,112,558			
'		臨時財政対策債発行可能額		D	(本年度 <u>分)</u> (本年度分)	1,241,546	1,162,897			
		連結実質赤字比率の	1	一般会計等	合計	93,047	1,101,485			
		算定に用いた、会計	2	公営事業1		_	(1)			
		名と実質収支額また	3	公営事業1		国民健康保険事		業特別会計		
		は資金不足・剰余額	4	公営事業1	実質収支額	529,424	16,188			
		(1~116) 連結実	5	公営事業2	事業区分	2	2			
	3-089	質赤字比率	6	公営事業2	会計名	介護保険事業特	介護保険事業特	別会計		
		=A/B*100が負数の	7	公営事業2	実質収支額	190,234	263,905			
		場合における、	8	公営事業3			3			
	3-092	A/B*100の絶対値	9	公営事業3	会計名	老人保健事業特	後期高齢者医療	特別会計		

3-093	10	公営事業3	実質収支額	-265,176	7,699		
3-094	11	公営事業4	事業区分	7	5		
3-095	12	公営事業4	会計名	駐車場事業特別	老人保健事業特	別会計	
3-096	13	公営事業4	実質収支額	-405,911	4,391		
3-097	14	公営事業5	事業区分	0	7		
3-098	15	公営事業5	会計名		駐車場事業特別	会計	
3-099	16	公営事業5	実質収支額		-429,882		
3-100	17	公営事業6	事業区分	0	0		
3-101	18	公営事業6	会計名				
3-102	19	公営事業6	実質収支額				
3-103	20	公営事業7	事業区分	0	0		
3-104	21	公営事業7	会計名				
3-105	22	公営事業7	実質収支額				
3-106	23	公営事業8	事業区分	0	0		
3-107	24	公営事業8	会計名				
3-108	25	公営事業8	実質収支額				
3-109	26	公営事業9	事業区分	0	0		
3-110	27	公営事業9	会計名				
3-111	28	公営事業9	実質収支額				
3-112	29	公営事業10	事業区分	0	0		
3-113	30	公営事業10	会計名	Ç			
3-114	31	公営事業10	実質収支額				
3-115	32	公営事業11	事業区分	0	0		
3-116	33	公営事業11	会計名				
3-117	34	公営事業11	実質収支額				
3-118	35	公営事業12	事業区分	0	0		
3-119	36	公営事業12	会計名	ŭ			
3-120	37	公営事業12	実質収支額				
3-121	38	公営事業13	事業区分	0	0		
3-122	39	公営事業13	会計名		<u> </u>		
3-123	40	公営事業13	実質収支額				
3-124	41			水道事業会計	水道事業会計		
3-125	42		資金不足·剰余額	1,555,939	1,364,235		
3-126	43		会計名		工業用水道事業	会計	
3-127	44		資金不足·剰余額	74,905	89,415	-	
3-128	45		会計名	0	0		
3-129	46		資金不足·剰余額	0	0		
3-130	47		会計名	0	0		
3-131	48		資金不足·剰余額	0	0		
3-132	49		会計名	0	0		
3-133	50		資金不足·剰余額	0	0		
3-134	51		会計名	0	0		
3-135	52	<u> </u>	資金不足·剰余額	0	0		
3-136	53		会計名	0	0		
3-137	54		資金不足·剰余額		0		
3-138	55		会計名	0	0		
3-139	56		資金不足·剰余額	0	0		
3-140	57	<u> </u>	会計名	0	0		
3-141	58	<u> </u>	資金不足·剰余額	0	0		
3-142	59		会計名	0	0		
3-143	60	法適10	資金不足 剰余額		0		
		/=/ NE 10	21-17- WINNER	Ū			

61	法適11	会計名	0	0			
62	法適11	資金不足·剰余額	0	0			
63	法適12	会計名	0	0			
64	法適12	資金不足·剰余額	0	0			
65	法適13	会計名	0	0			
66		資金不足·剰余額	0	0			
67	<u> </u>	会計名	0	0			
68		資金不足·剰余額	0	0			
69	<u> </u>	会計名	0	0			
70		資金不足·剰余額	0	0			
71	<u> </u>	会計名	0	0			
72		資金不足·剰余額	0	0			
73	法適17	会計名	0	0			
74		資金不足·剰余額	0	0			
75	<u> </u>	会計名	0	0			
76		資金不足·剰余額	0	0			
77	<u>法適</u> 19	会計名	0	0			
78		資金不足·剰余額	0	0			
79	<u> </u>	会計名	下水道事業特別	下水道事業特別	会計		
80		資金不足·剰余額	-388,095	-80,270			
81	法非適2	会計名		農業集落排水事	業特別会計		
82		資金不足·剰余額	0	0			
83	法非適3	会計名	0	0			
84		資金不足·剰余額	0	0			
85	法非適4	会計名	0	0			
86		資金不足·剰余額	0	0			
87	法非適5	会計名	0	0			
88		資金不足·剰余額	0	0			
89	法非適6	会計名	0	0			
90		資金不足·剰余額	0	0			
91	法非適7	会計名	0	0			
92	法非適7	資金不足·剰余額	0	0			
93	法非適8	会計名	0	0			
94	法非適8	資金不足•剰余額	0	0			
95	法非適9	会計名	0	0			
96	法非適9	資金不足·剰余額	0	0			
97	法非適10	会計名	0	0			
98		資金不足·剰余額	0	0			
99	法非適11	会計名	0	0			
100		資金不足·剰余額	0	0			
101	法非適12	会計名	0	0			
102		資金不足•剰余額	0	0			
103	法非適13	会計名	0	0			
104	1=11.10	資金不足·剰余額	0	0			
105	法非適14	会計名	0	0			
106		資金不足•剰余額	0	0			
107	法非適15	会計名	0	0			
108		資金不足•剰余額	0	0			
109	法非適16				医備事業特別会計	-	
110		資金不足·剰余額	-1,767,660	-2,166,545			
111	法非適17	会計名	0	0			

3-144 3-145 3-146 3-147 3-148 3-150 3-151 3-152 3-153 3-154 3-155 3-156 3-157

3-158 3-159 3-160 3-161

3-162 3-163 3-164 3-165 3-166 3-167 3-168 3-169 3-170 3-171

3-172 3-173 3-174 3-175 3-176 3-177 3-178 3-179 3-180 3-181 3-182 3-183 3-184 3-185 3-186 3-187

3-188 3-189

3-190 3-191 3-192 3-193 3-194

	3-195		112 法非適17	資金不足·剰余額	0	0		
	3-196		113 法非適18	会計名	0	0		
	3-197		114 法非適18	資金不足·剰余額	0	0		
	3-198		115 法非適19	会計名	0	0		
	3-199		116 法非適19	資金不足·剰余額	0	0		
	3-200		A連結黒字赤字額	合計(1~116)	-383,293	170,621		
実	4-201	実質公債費比率 *	四捨五入	(3ヵ年平均)	19.90836	20.80710		
質	4-202	実質公債費比率(総務	5省) 切捨て	(3ヵ年平均)	19.9	20.8		
		実質公債費比率 1 *	四捨五入	(前々年度分)	18.17373	20.25809		
公		実質公債費比率 2 *	四捨五入	(前年度分)	20.25809	21.29326		
債		実質公債費比率 3 *	四捨五入	(本年度分)	21.29326	20.86996		
費		補正単年度実質公債		(本年度分)	22.41772	21.88383		
比		実質公債費負担額 1	$A=(\bigcirc \sim \bigcirc) - (\bigcirc \sim \bigcirc))$		4,494,734	5,038,254		
率		実質公債費負担額 2	$A=(\bigcirc \sim \bigcirc) - (\bigcirc \sim \bigcirc)$		5,038,254	5,270,528		
	4-209	実質公債費負担額3	$A=(1)\sim7)-(8\sim10\cdot18)$		5,270,528	5,238,479		
	4-210	標準財政規模(臨時財	才政対策債発行□ B=C+D=⑤~①	(前々年度分)	30,272,683	30,058,377		
	4-211	標準財政規模(臨時財	才政対策債発行□ C=⑤~⑥	(前々年度分)	28,744,421	28,690,009		
		臨時財政対策 債 発行		(前々年度分)	1,528,262	1,368,368		
		元利償還等に係る基準則		(前々年度分)	5,540,646	5,188,043		
		標準財政規模(臨時財		(前年度分)	30,058,377	29,957,901		
	4-215	標準財政規模(臨時財 臨時財政対策債発行	才政対策債発行。	(前年度分)	28,690,009	28,716,355		
		品 同 別 以 別 元 利 信 遺 こ に 係 る 基 え		(前年度分)	1,368,368	1,241,546 5,205,806		
		標準財政規模(臨時財		(前年度分) (本年度分)	5,188,043 29,957,901	, ,		
		標準財政規模(臨時財		(本年度分)	28,716,355	30,275,455		
		臨時財政対策債発行		(本年度分)	1,241,546	29,112,558 1,162,897		
		元利償還等に係る基準則		(本年度分)	5,205,806	5,174,888		
			① 元利償還金の額(繰上償還額等を除く)	(前々年度分)	7,242,593	7,201,793		
			②積立不足額を考慮して算定した額	(前々年度分)	7,242,000	7,201,733		
			③ 満期一括償還地方債の1年当たりの元金償		0	0		
			④ 公営企業に要する経費の財源とする地方債		2,127,991	2,477,861		
			⑤ 一部事務組合等の起こした地方債に充てた		463,212	373,709		
			⑥ 公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	(前々年度分)	144,506	108,002		
			⑦一時借入金の利子	(前々年度分)	57,078	64,932		
			⑧ 特定財源の額	(前々年度分)	,	,		
			⑨ 事業費補正により基準財政需要額に算入さ		2,047,802	1,783,286		
		(18)]*100	⑩ 事業費補正により基準財政需要額に算入さ	(前々年度分)	1,846,565	1,617,141		
	4-232		① 災害復旧費等に係る基準財政需要額	(前々年度分)	1,452,485	1,592,837		
	4-233		⑩ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元		134,606	135,300		
	4-234		③ 密度補正により基準財政需要額に算入され		56,531	56,832		
	4-235		④ 密度補正により基準財政需要額に算入され		2,657	2,647		
	4-236		⑤ 標準税収入額等	(前々年度分)	20,907,030	21,289,293		
	4-237		16 普通交付税額	(前々年度分)	7,837,391	7,400,716		
	4-238		⑪ 臨時財政対策債発行可能額	(前々年度分)	1,528,262	1,368,368		
	4-239		⑱ 地方財政法第5条の4第1項第2号及び地方		0	0		
	4-240		⑥の内訳 PFI事業に係る債務負担行為に係るもの		0	0		
	4-241		いわゆる五省協定等により、利		0	0		
	4-242		国営土地改良事業並びに独立		0	0		
	4-243		地方公務員等共済組合が建設		0	0		
	4-244		社会福祉法人が施設の建設の		0	10,663		
1	4-245		損失補償又は保証に係る債務	((前々年度分)		0		

4-246			地方公共団体以外の者の債務	(前々年度分)		41,582	
4-247			その他これらに準ずると認めら		0	0	
4-248			利子補給に係るもの	(前々年度分)	144,506	55,757	
4-249	前年度分の実質公債	① 元利償還金の	の額(繰上償還額等を除く)	(前年度分)	7,201,793	7,538,851	
4-250	費比率の算定に用い	② 積立不足額を	を考慮して算定した額	(前年度分)			
			還地方債の1年当たりの元金償	(前年度分)	0	0	
			要する経費の財源とする地方債		2,477,861	2,356,613	
			合等の起こした地方債に充てたる		373,709	472,892	
4-254	実質公債費比率		ずる債務負担行為に係るもの	(前年度分)	108,002	67,131	
4-255	=A/(B-E)*100=[(1)	⑦ 一時借入金の		(前年度分)	64,932	40,847	
4-256	~7)-(8~14.18)]/	⑧ 特定財源の額		(前年度分)	·	·	
	$[(15)\sim(17)-(9)\sim(14)$		こより基準財政需要額に算入され		1,783,286	1,568,636	
	18)]*100	① 事業費補正し	こより基準財政需要額に算入され		1,617,141	1,607,398	
4-259		① 災害復旧費等	等に係る基準財政需要額	(前年度分)	1,592,837	1,832,370	
4-260		⑩ 災害復旧費等	等に係る基準財政需要額(準元)	(前年度分)	135,300	138,066	
4-261		③ 密度補正に。	より基準財政需要額に算入された	(前年度分)	56,832	56,672	
4-262		14 密度補正に。	より基準財政需要額に算入された	(前年度分)	2,647	2,664	
4-263		⑤ 標準税収入額		(前年度分)	21,289,293	21,503,119	
4-264		16 普通交付税額	預	(前年度分)	7,400,716	7,213,236	
4-265		⑪ 臨時財政対策	策債発行可能額	(前年度分)	1,368,368	1,241,546	
4-266		18 地方財政法第	第5条の4第1項第2号及び地方	(前年度分)	0	0	
4-267		⑥の内訳	PFI事業に係る債務負担行為に係るもの	(前年度分)	0	0	
4-268			いわゆる五省協定等により、利	(前年度分)	0	0	
4-269			国営土地改良事業並びに独立	(前年度分)	0	0	
4-270			地方公務員等共済組合が建設	(前年度分)	0	0	
4-271			社会福祉法人が施設の建設の	(前年度分)	0	10,501	
4-272			損失補償又は保証に係る債務	(前年度分)		0	
4-273			地方公共団体以外の者の債務	(前年度分)		41,211	
4-274			その他これらに準ずると認めら	(前年度分)	0	0	
4-275			利子補給に係るもの	(前年度分)	108,002	15,419	
4-276	本年度分の実質公債	① 元利償還金の	の額(繰上償還額等を除く)	(本年度分)	7,538,851	7,582,261	
4-277	費比率の算定に用い	② 積立不足額を	を考慮して算定した額	(本年度分)			
	た、実質公債費負担		還地方債の1年当たりの元金償;		0	6,700	
			要する経費の財源とする地方債の		2,356,613	2,287,042	
		⑤ 一部事務組合	合等の起こした地方債に充てたる		472,892	457,430	
	実質公債費比率		ずる債務負担行為に係るもの	(本年度分)	67,131	63,856	
		⑦ 一時借入金の		(本年度分)	40,847	16,078	
		⑧ 特定財源の額		(本年度分)			
			こより基準財政需要額に算入され		1,568,636	1,338,639	
	18)]*100		こより基準財政需要額に算入され		1,607,398	1,650,526	
4-286			等に係る基準財政需要額	(本年度分)	1,832,370	1,999,418	
4-287			等に係る基準財政需要額(準元		138,066	126,905	
4-288			より基準財政需要額に算入され1		56,672	56,692	
4-289			より基準財政需要額に算入された		2,664	2,708	
4-290		⑤ 標準税収入額		(本年度分)	21,503,119	21,241,138	
4-291		16 普通交付税額		(本年度分)	7,213,236	7,871,420	
4-292		⑪ 臨時財政対策		(本年度分)	1,241,546	1,162,897	
4-293			第5条の4第1項第2号及び地方		0	0	
4-294		⑥の内訳	PFI事業に係る債務負担行為に係るもの	()	0	0	
4-295			いわゆる五省協定等により、利		0	0	
4-296			国営土地改良事業並びに独立	(本年度分)	0	0	

	4-297			地方公務員等共済組合が建設	(本年度分)	0	0		
	4-298			社会福祉法人が施設の建設の		0	10,339		
	4-299			損失補償又は保証に係る債務		-	0		
	4-300			地方公共団体以外の者の債務			40,879		
	4-301			その他これらに準ずると認めら		0	0		
	4-302			利子補給に係るもの	(本年度分)	67,131	12,638		
将		将来負担比率 *		基準(市町村350%政令市400%)	四捨五入	229.919	212.258		
来	5-304	将来負担比率(総務省	;)		切捨て	229.9	212.2		
木	5-305	補正将来負担比率 *			四捨五入	242.060	222.570		
負担	5-306	修正将来負担比率 *	(連結実質黒字額	を黒字要素として算定)	四捨五入	229.919	211.579		
担		補正修正将来負担比			四捨五入	242.060	221.857		
比	5-308	将来負担額		Α	(本年度分)	122,429,261	117,453,210		
率	5-309	充当可能財源等		В	(本年度分)	65,519,527	64,175,176		
-		将来負担額(将来負担			(本年度分)	56,909,734	53,278,034		
		標準財政規模(臨時財		C=E+F	(本年度分)	29,957,901	30,275,455		
	5-312	標準財政規模(臨時財	 政対策債発行	ш	(本年度分)	28,716,355	29,112,558		
	5-313	臨時財政対策債発行	可能額	F	(本年度分)	1,241,546	1,162,897		
	5-314	元利償還等に係る基準	隼財政需要額算	D (=実質公債費比率の⑨~⑭・⑱)		5,205,806	5,174,888		
		標準財政規模から元和			(本年度分)	24,752,095	25,100,567		
		将来負担比率の算定	将来負担額	地方債の現在高		74,136,736	70,319,987		
	5-317	に用いた、将来負担		債務負担行為に基づく支出予定額		472,358	415,507		
		額等の算出に係る基		公営企業債等繰入見込額		36,393,629	36,501,670		
		礎数値 将来負担		組合等負担等見込額		2,906,233	2,519,443		
		比率=[A-B]/[C-D]		退職手当負担見込額		7,528,055	7,502,021		
	5-321	*100		設立法人の負債額等負担見込額		608,957	194,582		
	5-322				地方道路公社	0	0		
	5-323				土地開発公社	0	0		
	5-324				第三セクター等	608,957	194,582		
	5-325			連結実質赤字額		383,293	0		
	5-326			組合等連結実質赤字額負担見込額		0	0		
	5-327		充当可能財源	充当可能基金	=1	695,596	942,075		
	5-328		等	充当可能特定歳入	計	4,765,451	4,279,469		
	5-329				うち都市計画税	0	0		
	5-330		•	基準財政需要額算入見込額	∧= 1	60,058,480	58,953,632		
	5-331		A	将来負担額	合計	122,429,261	117,453,210		
	5-332		B A-B	充当可能財源等	合計 合計	65,519,527	64,175,176		
	5-333 5-334		D D	将来負担比率算定の分子の額	合計	56,909,734 5,205,806	53,278,034 5,174,888		
	5-335			算入公債費等の額 将来負担比率算定の分母の額		24,752,095	25,100,567		
#	6-336			付木貝担比平昇足の万母の領) 又は 実質赤字比率(-)	日前	0.31	3.63		
参				/ 文は 天貞が子に平() (率(+) 又は 連結実質赤字比率	(_)	-1.27	0.56		
考	6-338	(切捨処理後の比率)			()	19.9	20.8		
比	6-339		将来負担比率	-(0)) + 1 + 2)		229.9	212.2		
率	6-340		実質赤字比率			_			
'			連結実質赤字比	·		1.3	_		
	6-342		実質公債費比率			19.9	20.8		
	6-343		将来負担比率	(CO) [1 FG)		229.9	212.2		
				赤字額/歳入総額		0.16	2.10		
				[又は赤字額/歳入総額		-0.67	0.33		
	6-346		実質公債費負担			9.18	9.99		
	6-347		将来負担額(将来)	負担額から充当可能財源等を控除し	た額)/歳入総額	99.08	101.60		
ı	10 017					00.00	101.00		

	6-348	参考比率分母(2)*	実質黒字額又は赤字額/歳入一般財源等	0.29	3.12		
			連結実質黒字額又は赤字額/歳入一般財源等	-1.18	0.48		
	6-350		実質公債費負担額/歳入一般財源等	16.27	14.84		
	6-351		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/歳入一般財源等	175.65	150.96		
		参考比率分母(3)*	実質黒字額又は赤字額/基準財政需要額	0.40	4.66		
	6-353		連結実質黒字額又は赤字額/基準財政需要額	-1.65	0.72		
	6-354		実質公債費負担額/基準財政需要額	22.68	22.17		
	6-355		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/基準財政需要額	244.91	225.47		
		参考比率分母(4)*	実質黒字額又は赤字額/基準財政収入額	0.56	6.70		
	6-357		連結実質黒字額又は赤字額/基準財政収入額	-2.31	1.04		
	6-358		実質公債費負担額/基準財政収入額	31.82	31.87		
	6-359		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/基準財政収入額	343.58	324.11		
	6-360	参考比率分母(5)*	実質黒字額又は赤字額/住民基本台帳人口	0.62	7.40		
	6-361	⇒ 住民基本台帳人	連結実質黒字額又は赤字額/住民基本台帳人口	-2.57	1.15		
	6-362		実質公債費負担額/住民基本台帳人口	35.34	35.19		
	6-363		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/住民基本台帳人口	381.55	357.88		
	6-364	健全化比率分子	実質黒字額又は赤字額	93,047	1,101,485		
	6-365		連結実質黒字額又は赤字額	-383,293	170,621	 	
	6-366		実質公債費負担額	5,270,528	5,238,479		
	6-367		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)	56,909,734	53,278,034		
		参考比率分母	(1)歳入総額	57,438,723	52,440,480		
	6-369		(2)歳入一般財源等	32,399,239	35,292,254		
	6-370		(3)基準財政需要額	23,237,046	23,629,606		
	6-371		(4)基準財政収入額	16,563,545	16,438,155		
	6-372		(5)住民基本台帳人口(2012(H24)年度より外国人人口を含む)	149,153	148,873		
対		実質赤字比率	実質黒字比率又は実質赤字比率		3.33		
前	7-374	対前年増減 *	補正実質黒字比率 又は 補正実質赤字比率		3.46		
年	7-375		早期健全化基準		0.01		
増		(参考)公営比率	公営会計連結黒字比率 又は 公営会計連結赤字比率 補正公営会計連結黒字比率 又は 補正公営会計連結赤字比率		-1.48		
減		<u>対前年増減 *</u> 連結実質赤字比率	神正公宮云訂建和黒子比率 又は 神正公宮云訂建和が子比率 連結実質黒字比率 又は 連結実質赤字比率		-1.54 1.84		
侧	7-379	対前年増減 *	建和美貞ニナル学 又は 建和美貞がナル学 補正連結実質黒字比率 又は 補正連結実質赤字比率		1.92		
	7-380		早期健全化基準		0.01		
		実質公債費比率	実質公債費比率(3ヵ年平均)		0.90		
	7-382		単年度実質公債費比率		-0.42		
	7-383		補正単年度実質公債費比率		-0.53		
			将来負担比率		-17.66		
			補正将来負担比率		-19.49		
	7-386		修正将来負担比		-18.34		
	7-387		補正修正将来負担比率		-20.20		
			実質黒字額又は赤字額		1,008,438		
	7-389		連結実質黒字額又は赤字額		553,914		
	7-390		実質公債費負担額		-32,049		
	7-391		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)		-3,631,700		
	7-392	健全化比率分母	標準財政規模(臨時財政対策債発行可能額を含む)		317,554		
	7-393	対前年増減 *	標準財政規模(臨時財政対策債発行可能額を除く)		396,203		
	7-394		臨時財政対策債発行可能額		-78,649		
			歳入総額		-4,998,243		
	7-396	対前年増減 *	歳入一般財源等		2,893,015		
	7-397		基準財政需要額		392,560		
	7-398		基準財政収入額		-125,390		

7-399	住民基本台帳人口(2012(H24)年度より外国人人口を	E含む) -280	
団体指定·健全化比率DB	米子市・2007年~2012年・連結会計決算	サンプル・一部表示 /財政統計研究所	財政統計資料館
			http://zaisei.net/